

留学報告書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ビュートカレッジ
留学期間	2022年8月～2022年12月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	64万円
保険料	6万6千円
宿舍費（1か月あたり）	12万円
食費（1か月あたり）	ホストファミリーから提供される食事
渡航旅費	28万円（往復）

滞在形態関連
1) 種類
・ホームステイ
2) 部屋の形態
・個室
3) 設備
・シャワー・お風呂（浴槽）・トイレ・エアコン・キッチン・ランドリー・インターネット環境・食堂・電話・Studying Room・宅配ボックス
4) 住居を探した方法
・海外留学先大学のホームページ

現地情報
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
はい
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
いいえ
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
いいえ
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？

・日本にいる友人や家族
6) 現地の治安はどうか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
死傷者が出る銃撃戦が2回ほど起こつたらしい。ホストファミリーや友人からの話で分かった。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
家のWi-Fiが弱かったため、たまに課題をするときに支障が出た。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
日本で円から換金したドルと自分のクレジットカード
9) 利便性、買い物はどうか？また現地では調達できない日本から持っていきべき物がありますか？
週に1回ホストファミリーに車を出してもらい、スーパーで買い物に行っていた
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
・クレジットカード
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
夏場は40℃を超えることが多々あるので、帽子は持って行った方がいい。

渡航について

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
現地の留学団体による送迎
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
学校が始まる1週間ほど前に1回

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

履修した授業科目名
Introduction to Technology
授業内容や試験、授業を受けた感想について
Word や Excel、PowerPoint の使い方などを学ぶ授業で、毎授業決められた課題があり、それが終われば宿題はないが、終わらなければそれが課題になるというもの。それぞれの決められた課題を提出することが試験内容だった。

履修した授業科目名
Intoroduction to Business
授業内容や試験、授業を受けた感想について

ビジネスに関することを学ぶ授業で、2,3 人のグループワークが多くある授業だった。中間、期末に教科書の内容から出題される試験があり、そのほかにも企業について調べるリサーチペーパーの提出や自分のキャリアプランをプレゼンする日があった。試験以外の課題が重く、一番つらい授業だった。

履修した授業科目名

Reading comprehension Intensive

授業内容や試験、授業を受けた感想について

グラフィックノベルを読み、それに関するエッセイや課題を提出する授業で、試験はないがエッセイを提出することが中間、期末課題だった。ほかの英語のクラスに比べるとジブリ映画を授業中に観たりアメコミを読む日があったり楽しい授業だったが、現地の友人も何をやっているのか分かっておらず、途中からくる人がだいぶ減った。

履修した授業科目名

Weight Training

授業内容や試験、授業を受けた感想について

コーチの決めた内容のトレーニングをする日と自由にトレーニングする日があり、試験はない。機材を使ってトレーニングができるので、自分の体を鍛えるのに適した授業である。しかし、授業の単位が 1 単位しかもらえない。

履修した授業科目名

Mass Media & Society

授業内容や試験、授業を受けた感想について

マスメディアの歴史を学ぶ授業で、試験は教科書の内容から出るもの。2,3 人のグループワークが多い。そのほかにもシチュエーションコメディを授業内で視聴するほか、授業外でも決められた作品を視聴し、その感想を提出する課題もあった。

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由

明治大学での学びとは違う学びや異文化の人間とかかわりたかったため、留学をしたいと考えていました。そして、留学をするならアメリカへの留学で、2 年次の秋学期出発と考えていたため、その時期に行ける留学先から候補を考えていました。ビュートカレッジは第 1 希望の留学先ではありませんが、授業料がほかの大学より安いことから優先度の高い留学先でした。2 年次の秋

	<p>学期出発だったため、3年次の就活に備えるために1学期だけの留学にしました。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>航空券は早めにとるべきだったなと思いました。私は物事に取り組むのが遅い人なので、航空券をとるのが遅れ、どんどん値段が上がってしまいました。また、往復でチケットをとってしまったため、学期末が終わってから1週間ほどで帰ることになってしまったのが、心残りです。あとはシンプルに英語力を上げるべきだったと思います。学校での授業や家での会話は英語で行うため、慣れていないと体力を奪われ、留学先についてすぐの時期は学校から帰ってすぐに寝ることが多々ありました。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>車社会であるため、日本に比べて電車などの交通網が少ないです。そのため遠くに行くとなるとUberやLyftを頼んで、それに乗ることがあるので、それらのアプリは留学中にお世話になりました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>ビュートカレッジは最低限のイベントはありますが、多くの人が考えているようなカレッジライフを送ることとは少し離れた大学です。また、市街地から離れた場所にあるため、留学生はバスに乗っていくしか手段がありません。そのバスは月～木曜日の時間しか走っておらず、最後の便は4時までなので、学校で遅くまで勉強することができません。</p> <p>しかし、日本の大学よりも先生方との距離がとて近いためとて親身に接してくれます。難しい課題が出たときはサポートしてくれることもあります。また、CASというチューターサポートがあるため、ライティングの課題などを提出する前に添削してもらうこともできます。</p>
<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>ホームステイ先の家で私に提供された部屋は広く、勉強スペースも確保されていたため、とても満足のいく部屋でした。ホストファミリーは75歳の高齢夫婦であったため、ホストファミリーと食料品の買い物以外で外に行くことはあまりありませんでした。しかし、私のことを実の子供のように接してくれるため、ストレスなく過ごすことができました。シャワーを浴びる時間も制限されることがなかったので比較的過ごしやすい滞在先だったと思います。</p>
<p>留学先における交友関係</p>	<p>留学して最初のころはノートもうまくとることができなかったため、授業で隣になった人に良く頼っていました。また、ほかにも授業で私のことをサポートしてくれる人がいたので、その人達と仲良くしていました。そのほかにもInternational NeighboursというChico Stateにある団体とかかわりを持ち、そこで仲良くなった現地の人と休みの日をよく遊んで過ごしていました。その人の友人でよくホームパーティーが開かれており、そこからまた友人が増えていきました。</p>
<p>留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと</p>	<p>ホストファザーが作ってくれる夕飯がお世辞にもおいしいと言えるものではなかったことが留学中に困ったことでもつらかったことでもあります。そのため、食べる量が減ったので、留学前と比べてあまり体重が変化しませんでした。</p> <p>このことへの対策として私が行っていたことは、食べる量を少し減らして味の保証がされているものを食べたり、自分で夕飯を作ってホストファミリーにも提供するというをしていました。</p>

<p>留学先における学習、課題や試験</p>	<p>ほぼ毎授業で課題が出されるので、それらの多くの時間をかけていました。それらに普通に取り組んでも時間がかかるため、少しでもわからないと思ったことがあったら先生や友人に聞くようにし、無駄に時間をかけないようにしていました。また、ライティング系の課題はなるべく早く終わらせ、チューターに添削してもらっていました。見てもらう回数が多いほうが提出するものの質が良くなるので、なるべく多く見てもらえるように早めに終わらせていました。</p>
<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>International Neighbours という団体が開催するイベントに出席したり、友人の家で行われるホームパーティーによく顔を出していました。また、自分の趣味にお金と時間を多く書けていました。日本にない海外版の収集などしており、その結果それを取り扱う店の店主と仲良くすることができました。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>ビュートカレッジはコーディネーターや先生が親身に接してくれるため、困ったらすぐに頼るべきです。また、チューターはいくら見てももらっても無料であるため、どんどん行った方がいいと思います。そのほかにも、アメリカの大学は年齢層が日本に比べて広く、いろいろなバックグラウンドを持っている人がいるので、積極的に声をかけていくべきです。英語力が低いからと言って嫌がる人は私の感覚ではあまりいない印象でした。頑張ってください！</p>